



一般社団法人日本スクエアダンス協会東北統括支部  
**東北統括支部ニュース**  
<http://jsda-tohoku.miz.jp/>

発行人 中川 学  
発行所 一般社団法人  
日本スクエアダンス協会  
東北統括支部  
2023年2月1日発行  
通巻 第151号

## 新年挨拶

日本スクエアダンス協会東北統括支部長 中川 学



新年おめでとうございます。

コロナ感染が確認されてからすでに3年経過しました。その間、様々な事が停滞しておりましたが、昨年末より氷が溶けだすように徐々に動き始めています。

それに伴い、スクエアダンスの活動も活発になり始めています。初心表明で僕自身が宣言した『勇気を出して一步踏み出そう！』の精神で、世間の動きと一緒に東北のスクエアダンス活動がより充実し、楽しいものとなるよう、今年も心掛けたいと思います。

今年の東北統括支部は、2024年度の全国コンベンション（東北支部開催）に向けて、急速に動きを活性化させていく事になります。

そこで、今年は『発展』というキーワードを皆様と一緒に考えたいです。

個々の発展・・・より楽しく踊れるように、ダンス・コールレベルを向上させましょう

ずっと休んでいた例会に再び参加する事も新たな発展です

クラブの発展・・・例会がより楽しくなるように色々な事を積極的に行いましょう

体験会・ビギナー講習会を開催し、新しいメンバーを加えましょう

交流の発展・・・例会活動が主となった3年でしたが、今年はパーティを開催し、みんなで楽しみましょう

大変な事だとは思いますが、皆さんも一緒になって唱えて見てください。

『勇気を出して一步踏み出そう！新たな発展のために！』

まだ、コロナ感染が怖い方もおられると思いますが、前へ進もうとする気持ちだけでも持って頂ければと思います。

## お知らせ

2024年度第63回全日本SDコンベンション in 仙台のお知らせ

開催日 2024年8月30日（金）～9月1日（日） 3日間

会場 日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）

# 2024年第63回全日本スクエアダンスコンベンション in 仙台 開催要項の一部が決定しました！

開催日時：2024年8月30日（金）～9月1日（日） 3日間

開催場所：日立システムズホール仙台（仙台青年文化センター）

今後開催に向けて、東北統括支部所属のS協会の方が応募できる

【ロゴマーク】と【キャッチコピー】に奮って応募ください。

募集要項は下記の通りです

【募集期間】 2022年12月1日～2023年2月28日

## 【ロゴマーク】

- ・開催地仙台市をイメージする明るいデザイン、オリジナル・未発表の作品に限ります。
- ・作成作品は手書き・デジタルデータを問いません。モノクロ・カラーでも構いません。
- ・デザインは丸・四角等で単純な形で、仙台・宮城などの観光協会のロゴは使用不可です。

## 【キャッチコピー】

- ・31文字以内で仙台市の思い、未来、イメージの明るいフレーズとしてください。
- ・漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベットの使用可能です。

## 【応募方法】

- ・電子メールか郵便でご応募ください。1人何点でも応募可能です。
- ・氏名・住所（いずれもフリガナ）・メールアドレス・電話番号・作品に対するコメントを記入
- ・応募に係る費用は応募者の負担になります。作品は返却いたしません。又応募の個人情報は許可なく開示・提供は致しません。ただし受賞者の氏名は広報・機関紙・ホームページに公表いたします。

## 【応募・送付先・その他問い合わせ先】

日本スクエアダンス協会 東北統括支部 水間清蔵

住 所 981-3122 宮城県仙台市泉区加茂1丁目27-15

メールアドレス s.mizuma@jcom.home.ne.jp

電話&Fax 022-378-3071 携帯電話 080-3148-1187

## 【採用者に金一封】

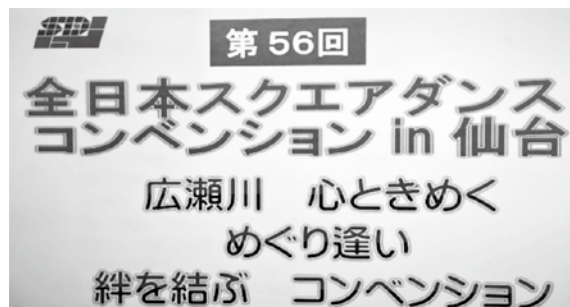
ロゴマーク・キャッチフレーズ 最優秀賞として各1点 10,000円贈呈（商品券）

## 【参考：前回のロゴマークとキャッチコピー】

ロゴマーク



キャッチコピー



## 2022年度 東北統括支部 県代表幹事会が開催され 来年度の事業が決定しました

2022年11月27日（日）仙台市黒松市民センターにおいて県代表幹事会を開催し、今年度の事業報告と2023年度の事業計画が審議後にそれぞれ承認されました。

2022年4月に年度事業として第47回東北SDジャンボリー等が承認され、開催準備を行ってきましましたが、コロナ感染拡大が予想されたため、ライセンスホルダー研修会と東北SR指協の研修会以外は中止となりました。

### 【2023年度事業関係について】

- 第44回東北RD講習会は6～7月に開催予定で担当ブロックから報告されました。SDダンサーが楽しめるRD講習会とします。
- 第58回東北SD講習会+検定会 担当 岩手県  
6月～7月開催し日帰り講習とし会場は盛岡市キャラホール、講師には、中川学氏と水間いく子氏で進めます。
- 2023年度第1回東北統括支部 ライセンスホルダー研修毎年開催を前提に宮城県以外の場所での開催も検討していく。
- 第48回東北SDジャンボリー 担当 宮城南+宮城北  
「プレ2024年全日本SDコンベンションin 仙台」と仮称し、10月～11月下旬の土・日・祝で会場は日立システムズホール仙台、日帰りで開催する予定
- 2023年度第1回・第2回SD・RD指導者連絡協議会SD・RD研修会  
コロナ感染拡大状況を考慮しますが、対面による研修会開催を計画していきます。
- 第63回全日本SDコンベンションin 仙台事前準備関連  
キャッチフレーズとシンボルマークの募集12月1日から翌年の2月28日（詳細3ページ）コンベンション準備委員会が立ち上がりました。準備委員長に中川統括支部長、副委員長に水間清副支部長・青山副支部長が就任しました。
- その他  
Web担当者に仙台ZIGZAGSDCの加藤恵二氏を加え、今年度末まで二人体制で担当します。



2022年度県代表幹事会

【お詫び】前号で「我がクラブの新人紹介」で誤りが有りましたので、お詫び申し上げます。

4ページ 柴田 光子さんと藤谷 法子さんが違っていましたので、改めて紹介します。

6ページ 左上 成田 任津子さんと紹介しましたが、成田 佳津子さんに訂正をお願いします。

### — 我がクラブの新人紹介 No.2 —



藤谷 法子さん



柴田 光子さん



千田 久子さん

所属クラブ フラワー8 SDC

2019年4月 友人に誘われて入会

スクエアダンスを始めて3年位になりますが中々覚えられず周りの諸先輩の方々にフォローして頂いて頑張っています。

早く一人前になる様にしたいです。

## 対面での各種研修会が始まりました

2020年1月から波を打ったようなコロナ感染拡大で、対面での講習会が中止やWEBによる開催となっていましたが、東北SD・RD指導者連絡協議会主催による、2022年度第1回SD・RD研修会が、そして(一社)S協主催、東北統括支部ライセンス委員会主管による2022年度第1回ライセンスホルダー研修会が対面により開催されました。

### 【第1回ライセンスホルダー研修会】

11月27日(日)黒松市民センターで中川学氏と青山正樹氏が講師としてライセンスホルダー会員17名が参加して開催されました。

#### ○中川学氏の講義 議題「医学的見地からのダンスの効用」

健康寿命を延ばすために、認知症にならないようにする。そのため(スマートエイジング)経年変化に賢く対処して、知的に成熟するには、趣味を持つ、様々なコミュニティの中で会話を楽しむことや、(フレイル)加齢により心身が老い衰えるのを予防する為、体力をつける等を学びました。

#### ○青山正樹氏の講義 議題「ダンス時の音楽利用時の留意点」

パーティーなどクラブ員以外の方が参加する事業の留意点  
添書や要項のあて先は「関係各位」と記載し、特に要項へ「著作権の保護について、各人で十分にご留意願います」と付記する。参加費等の記載は、費用は実費のみ徴収し利益をあげていないことを明らかにする。「会費」の記載よりは「参加費」と記載した方が良い。万が一著作権法等について指摘された場合は、S協本部に対応を委ねることを学びました。



ホルダー研修 中川氏



ホルダー研修 青山氏

### 【第1回東北SR指協SD・RD研修会】

10月16日(日)黒松市民センターで、渡邊智和氏(山形SD愛好会)を講師として14名の参加により開催されました。

今回は2019年以来の対面研修会を実施し、終了時間近くまで参加者がパソコンの取り扱いを行っていました。

3月のWEBによる研修と比較しても、講師から手取り足取りの教授により、取り扱いについて納得された方が多く見られました。4時間30分の研修内容は「SD View、SD Reader、SRC SDのインストール並びに取り扱い」を行いましたが、今後も、東北SR指協会員の研修希望を吸い上げて取り組んでいきます。今回参加者の立場ながら、講師の手伝いをして頂きました佐藤英俊、柳澤良彰両氏に感謝します。有難うございました。



東北SR指協研修会

### 編集者のつぶやき

2022年の干支は寅年、今年はウサギ、2024年は辰年になります。約3年コロナ感染に振り回されました。寅はホップ、ウサギはステップ、辰はジャンプと東北統括支部の事業も、対面による研修会の開始(ホップ)、東北ジャンボリーの開催(ステップ)SDコンベンション in 仙台の成功(ジャンプ)を夢見ています。